

ENEOS 海外渡航支援事業報告書（学会渡航）

2026 年 9 月 14 日

工学部・工学研究科修士課程（どちらか○で囲む）

所属学科・専攻・回生 工学研究科 マイクロエンジニアリング専攻 2 回生

氏 名 内海涼平

1. 参加期間 2026 年 8 月 24 日 から 2026 年 8 月 27 日

2. 会場（開催国・場所・機関等）

アメリカ合衆国 カリフォルニア州サンディエゴ、San Diego Convention Center 国際会議「SPIE Optics + Photonics 2026」（主催：SPIE, The International Society for Optics and Photonics）

3. 発表成果（概要）

本渡航では、上記国際会議において、レーザー加熱により生成した微小気泡（マイクロバブル）の自励振動と、複数気泡間に生じる連成振動に関するポスター発表を行った。従来は単一気泡や 2 気泡系の挙動が中心であったのに対し、本研究では気泡数を 1 個から 6 個まで増やした場合の振動挙動を計測し、その傾向が理論モデルから予測可能であることを示した。ポスターセッションでは海外の研究者と直接議論する機会を得て、モデルの前提や実験条件の妥当性について具体的な指摘を受け、今後の解析方針を見直す契機となった。また関連セッションの聴講を通じて本分野の最新動向を把握し、自身の研究の位置づけを国際的な文脈の中で捉え直すことができた。

また、英語で自らの研究を説明し議論を重ねた経験は、修士論文の執筆および今後の研究活動において大きな財産となった。

4. 奨学金の使途

奨学金は、渡航費として使用した。